

『中学校社会科地図』の特色一覧

④ 資料項目別掲載一覧

凡例

★:鳥瞰図(世界・日本共通) アカ:日本との結びつき(世界) ミドリ:環境(世界・日本共通) オレンジ:防災(日本)

※(青色)は地図帳のページ。下の表にはp175-183の統計は含んでいません。

地域	概観・地形	気候	生活・文化	人口・都市・村落	結びつき	産業	資源・エネルギー	環境・防災	歴史・政治・その他	
アジア州全体 <a href="#">p.23-44</a>	●植生と土地利用	●気温と降水量	●植生と土地利用 ●言語 ●宗教	●人口密度 ●人口増加率					●第二次世界大戦中(1941年)のアジア ●アジア州の地域区分	
東アジア <a href="#">(p.27-36)</a>	●植生と土地利用 <a href="#">(p.25)</a> ★中国とそのまわりをながめてみよう ●土地利用(朝鮮半島)	●気温と降水量(中国) ●気温と降水量(朝鮮半島)	★中国とそのまわりをながめてみよう ●民族 ●おもな伝統料理 ●土地利用(朝鮮半島) ★東アジアと日本の交流の歴史	●人口密度	●経済格差と人の移動(中国) ●世界中に輸出される中国の製品 ●朝鮮半島とのつながり ★東アジアと日本の交流の歴史 ●現代の東アジアとのつながり	●農業の分布(中国) ●おもな工業(中国) ●土地利用(朝鮮半島)	●おもな鉱産資源(中国) ●電力	●大気汚染(中国)	★中国とそのまわりをながめてみよう ★東アジアと日本の交流の歴史 ●アジア州の地域区分 <a href="#">(p.25)</a>	
東南アジア <a href="#">(p.37-40)</a>	●植生と土地利用 <a href="#">(p.25)</a>	●気温と降水量 <a href="#">(p.26)</a>		●シンガポール ●各国の宗教と華人の人口	●経済発展と結びつき ●おもな産物・製品の日本への輸出国	●農業 ●東南アジア・南アジアの稲作 ●鉱工業		●スマトラ島の森林の変化	●アジア州の地域区分 <a href="#">(p.25)</a>	
南・西・中央アジア <a href="#">(p.41-44)</a>	●植生と土地利用 <a href="#">(p.25)</a>	●気温と降水量 <a href="#">(p.26)</a>	●南アジアの宗教 ●イスラム教徒の多い国 ★西アジアの砂漠の暮らし	●南アジアの人口密度 ★砂漠の大都市 ドバイ	●南アジアのおもな国の日本への輸出 ●南アジアと西アジアの労働者の結びつき	●南アジアの農業 ●南アジアの米と小麦の生産 ●南アジアの鉱工業	●中央アジア・西アジア・北アフリカの産油国 ●ペルシア湾岸の油田地帯 ●西アジアのおもな国の原油の輸出先		●エルサレム旧市街 ●アジア州の地域区分 <a href="#">(p.25)</a>	
アフリカ州 <a href="#">(p.45-48)</a>	●植生と土地利用 ★アフリカ州をながめてみよう	●気温と降水量	●植生と土地利用 ●言語分布と紛争 ●貧困率と栄養不足の人口 ●イスラム教徒の多い国 <a href="#">(p.44)</a> ●携帯電話の普及	●砂漠化が進むサハラと都市への人口集中 ●人口密度	●おもな国の日本への輸出	●鉱工業	●中央アジア・西アジア・北アフリカの産油国 <a href="#">(p.44)</a> ●鉱工業		●植民地から独立国へ	
ヨーロッパ州・ロシア連邦とまわりの国々 <a href="#">(p.49-60)</a>	●植生と土地利用 ★ヨーロッパ州をながめてみよう	●気温と降水量 ●1月の気温(ロシア)	●植生と土地利用 ●言語 ●宗教 ●さまざまな民族からなる国々(ロシア) ●宗教(ロシア)	●人口密度 ★ローマ中心部	●日本がヨーロッパから多く輸入する製品 ●貿易 ●国際的な観光客の移動 ●外国人の移動	●農業地域 ●農業生産額 ★ドイツの混合農業 ●鉱工業 ●工業生産額	●農業地域(ロシア) ●鉱工業(ロシア)	●鉱工業 ●電気自動車の普及 ●おもな国の発電量の内訳 ●鉱工業(ロシア)	●国境の変化 ●EU加盟国の変化 ●域内の地域格差とEU予算	
北アメリカ州 <a href="#">(p.63-69)</a>	●植生と土地利用 ★北アメリカ州をながめてみよう	●気温と降水量	●植生と土地利用 ●民族 ●さまざまな民族の居住地	★ ニューヨーク ●人口密度 ●州別貧困率 ●シリコンバレーの鳥瞰図	●日本のおもな自動車会社の工場	●アメリカ合衆国・カナダの農業の分布 ●小麦・とうもろこし・米の栽培地 ●肉牛とぶたの飼育 ★大規模に行われる農業	●アメリカ合衆国・カナダの鉱工業の分布 ●州別工業生産額 ●シェールガス田の分布 ●新しい自動車生産拠点のメキシコ ●先端技術産業 ●アメリカ合衆国生まれの大企業の本社	●アメリカ合衆国・カナダの鉱工業の分布 ●シェールガス田の分布	●アメリカ合衆国の成立と移民	
南アメリカ州 <a href="#">(p.71-74)</a>	●植生と土地利用 ★南アメリカ州をながめてみよう	●気温と降水量	●植生と土地利用 ●言語	●人口密度 ●リオデジャネイロ	●日本からの移民 ●日本とブラジルの貿易	●鉱工業 ●ブラジルのさとうきびと大豆の栽培	●鉱工業	●アマゾン森林の変化		
オセアニア州 <a href="#">(p.77-80)</a>	●オセアニア州の植生と土地利用 ★オセアニア州をながめてみよう		●オセアニア州の植生と土地利用	●人口密度	●旅行者数の変化 ●オーストラリアのおもな輸出品と輸出手国 ●オーストラリアの貿易相手国の変化 ●移民の出身地	●牛と羊の分布 ●鉱工業	●鉱工業		●移民の出身地	
世界全体・その他	●世界の国々 <a href="#">(p.1-3)</a> ●世界の地形 <a href="#">(p.15-16)</a> ●世界の造山帯と地震 <a href="#">(p.15)</a> ●動く大地 <a href="#">(p.16)</a> ●陸と海の割合 <a href="#">(p.16)</a> ●陸半球と水半球 <a href="#">(p.16)</a>	●世界のさまざまな気候 <a href="#">(p.17-18)</a> ●1年間の降水量 <a href="#">(p.17)</a> ●世界各地の気温と降水量 <a href="#">(p.17-18)</a> ●エルニーニョの現象の発生 <a href="#">(p.76)</a>	●特色ある住居と衣装 <a href="#">(p.19-20)</a> ●特色ある料理と食事 <a href="#">(p.19-20)</a> ●主食となる作物 <a href="#">(p.19)</a> ●さまざまな言語(公用語) <a href="#">(p.21-22)</a> ●さまざまな宗教 <a href="#">(p.21-22)</a>	●世界の人口と人口密度 <a href="#">(p.163)</a> ●世界の人口増加率 <a href="#">(p.163)</a> ●世界の老年人口の割合 <a href="#">(p.163)</a> ●増え続ける世界の人口 <a href="#">(p.163)</a>	●世界の航空路と東京からの距離 <a href="#">(p.171)</a> ●おもな都市間の距離と方位 <a href="#">(p.171)</a> ●国際旅行者到着数 <a href="#">(p.171)</a>	●世界から集まる日本の食料 <a href="#">(p.169)</a>	●日本の工業原料・製品の輸出と輸入 <a href="#">(p.167)</a> ●日本企業の自動車工場の海外進出 <a href="#">(p.167)</a>	●エネルギー資源の分布と移動 <a href="#">(p.165)</a> ●エネルギー供給(消費)量 <a href="#">(p.165)</a> ●鉱産資源の分布と移動 <a href="#">(p.165)</a> ●おもな国の発電量の内訳 <a href="#">(p.166)</a>	●世界のおもな環境問題 <a href="#">(p.9-10)</a> ●世界の二酸化炭素排出量 <a href="#">(p.11-12)</a>	●等時帯 <a href="#">(p.1-2)</a> ●世界の経済状況 <a href="#">(p.11-12)</a> ●ハーパーマップ <a href="#">(p.13-14)</a> ●世界の紛争と難民 <a href="#">(p.13-14)</a> ●おもな国の排他的経済水域の面積 <a href="#">(p.197)</a>

地域	概観・地形	気候	生活・文化	人口・都市・村落	結びつき	産業	資源・エネルギー	環境・防災	歴史・政治・その他		
九州地方 <a href="#">(p.85-92)</a>	●自然	●降水量	★沖縄島南部のようす	●那覇市中心部 <a href="#">(p.86)</a> ●人口分布 ★長崎市 ★環境のまち北九州市 ●福岡市中心部	●南西諸島周辺 ●工業・交通	●農業 ★阿蘇・くじゅうの産業 ★宮崎平野の野菜づくり ●シラスの分布と畜産	●工業・交通 ●北九州工業地帯の変化	★環境のまち北九州市 ★島原半島の火山災害への備え	●南西諸島周辺 ●沖縄島南部のようす ★長崎市		
中国・四国地方 <a href="#">(p.93-102)</a>	●自然 ★瀬戸内海周辺の歴史	●降水量		●広島市中心部 ●人口分布 ●中国・四国地方の交通と人口密度の変化	●工業・交通 ●中国・四国地方の交通と人口密度の変化	●農業 ★備前砂丘 ★八幡浜市のみかん栽培 ★高知平野の野菜づくり	●工業・交通 ★水島コンビナート	★広島市付近にある水害の碑の分布	★瀬戸内海周辺の歴史		
近畿地方 <a href="#">(p.103-116)</a>	●自然 ●大阪湾周辺の地形 ★本州中央部と五街道 <a href="#">(p.117-118)</a>	●降水量	●近畿地方の歴史・文化・観光	●大阪市中心部、京都中心部、奈良市中心部、神戸市中心部など ●人口分布 ●中小企業の工場が集まる東大阪市 ●京阪線の人口増加率と通勤・通学者数 ●京阪線の昼夜間人口比率	●工業・交通 ●京阪線の人口増加率と通勤・通学者数	●農業 ★尾鷲の林業	●工業・交通 ●阪神工業地帯 ●中小企業の工場が集まる東大阪市	★尾鷲の林業	●京都市中心部 ●江戸時代の大阪 ●明日香村付近、斑鳩町付近、奈良市中心部 ★本州中央部と五街道 <a href="#">(p.117-118)</a> ●東京(江戸)～大阪間の所要時間の変化 <a href="#">(p.117)</a>		
中部地方 <a href="#">(p.117-128)</a>	●自然 ★本州中央部と五街道	●降水量	●北陸と中央高地のおもな観光地と伝統的工芸品	●人口分布 ●名古屋市中心部 ●新潟市とそのまわり	●工業・交通	●農業 ★八ヶ岳山麓の野菜づくり ●東海の農業 ★越後平野の変遷 ●甲府盆地の果樹栽培	●工業・交通 ●中央工業地帯・東海工業地域 ●諏訪湖周辺の工業地域	●富士山噴火時の降灰予想 ●洪水への備え ★世界遺産 富士山	★本州中央部と五街道 ●江戸時代のおもなできごと ●東京(江戸)～大阪間の所要時間の変化 <a href="#">(p.117)</a>		
関東地方 <a href="#">(p.129-140)</a>	●自然 ★本州中央部と五街道 ●東京都周辺の地形	●降水量 ●ヒートアイランド現象の広がり		●東京都の中心部、横浜市中心部 ●人口分布 ●東京周辺の人口増加率と通勤・通学者数 ●東京周辺の昼夜間人口比率 ●東京大都市圏の地価分布 ★新都市 ★東京湾臨海部の開発	●工業・交通 ●東京周辺の人口増加率と通勤・通学者数 ●商業施設と物流拠点の分布	●農業 ●関東地方の野菜生産	●工業・交通 ●関東地方の工業地域 ●北関東工業地域の工場の変化	●富士山噴火時の降灰予想 <a href="#">(p.118)</a> ●東京湾周辺の地形 ●ヒートアイランド現象の広がり ●都市型洪水への備え ●東京都の大規模災害への備え	★本州中央部と五街道 <a href="#">(p.117-118)</a> ●江戸時代のおもなできごと <a href="#">(p.117)</a> ●東京(江戸)～大阪間の所要時間の変化 <a href="#">(p.117)</a> ●江戸 ●霧が関 ★東京湾臨海部の開発		
東北地方 <a href="#">(p.141-145)</a>	●自然	●降水量	●伝統・文化	●人口分布 ●仙台市中心部	●工業・交通	●農業 ★岩木山山麓の果樹栽培 ★山形盆地の果樹栽培 ●東北地方の冷害と米の品種	★気仙沼付近の漁業のようす ●工業・交通	★気仙沼付近の漁業のようす ★宮古市(田老)の津波への備え			
北海道地方 <a href="#">(p.146-154)</a>	●自然	●降水量	●アイヌ語地名と開拓の歴史 ●自然を生かした観光	●人口分布 ●札幌市中心部	●工業・交通	●農業 ★十勝平野の畑作 ★根釧台地の酪農	●工業・交通 ●おもな漁港の水あげ量と養殖 ●自然を生かした観光	★札幌市の雪への備え ★釧路湿原	●日本とロシア・ソ連の国境の変遷 ●アイヌ語地名と開拓の歴史 ●石狩平野の土地改変		
日本全体・その他	★地形の特色 <a href="#">(p.155)</a> ★地形と世界自然遺産 <a href="#">(p.155-156)</a>	●日本の気候区分 <a href="#">(p.157)</a> ●台風 <a href="#">(p.161)</a> ●1年間の降水量 <a href="#">(p.157)</a> ●積雪量 <a href="#">(p.157)</a> ●1月の気温、8月の気温 <a href="#">(p.158)</a> ●季節風による天気の違い <a href="#">(p.158)</a> ●1月の降水量、8月の降水量 <a href="#">(p.158)</a> ●線状降水帯 <a href="#">(p.162)</a> ●雲のようす <a href="#">(p.157)</a>	●伝統的な町並みの保存 <a href="#">(p.174)</a> ●地域による方言の違い <a href="#">(p.174)</a> ●日本の伝統的な料理 <a href="#">(p.174)</a>	●日本の人口の推移 <a href="#">(p.164)</a> ●人口密度(市町村別) <a href="#">(p.164)</a> ●人口増加率 <a href="#">(p.164)</a> ●外国人人口の割合 <a href="#">(p.164)</a> ●老年人口の割合 <a href="#">(p.164)</a>	●世界の航空路と東京からの距離 <a href="#">(p.171)</a> ●日本の航空路 <a href="#">(p.172)</a> ●日本の鉄道網 <a href="#">(p.172)</a> ●野鳥の生産 <a href="#">(p.172)</a> ●鉄道網の発達による時間距離の変化 <a href="#">(p.172)</a> ●訪日外国人数の推移 <a href="#">(p.171)</a>	●日本の水産業 <a href="#">(p.169)</a> ●米の生産(稲作) <a href="#">(p.170)</a> ●各地の農業生産 <a href="#">(p.170)</a> ●野菜の生産 <a href="#">(p.170)</a> ●果実の生産 <a href="#">(p.170)</a> ●畜産物の生産 <a href="#">(p.170)</a> ●世界から集まる日本の食料 <a href="#">(p.169)</a>	●日本の工業原料・製品の輸出と輸入 <a href="#">(p.167)</a> ●米の生産(稲作) <a href="#">(p.170)</a> ●各地の農業生産 <a href="#">(p.170)</a> ●野菜の生産 <a href="#">(p.170)</a> ●果実の生産 <a href="#">(p.170)</a> ●畜産物の生産 <a href="#">(p.170)</a> ●世界から集まる日本の食料 <a href="#">(p.169)</a>	●日本の工業原料・製品の輸出と輸入 <a href="#">(p.167)</a> ●米の生産(稲作) <a href="#">(p.170)</a> ●各地の農業生産 <a href="#">(p.170)</a> ●野菜の生産 <a href="#">(p.170)</a> ●果実の生産 <a href="#">(p.170)</a> ●畜産物の生産 <a href="#">(p.170)</a> ●世界から集まる日本の食料 <a href="#">(p.169)</a>	●日本の資源輸入 <a href="#">(p.165)</a> ●宇宙から見た夜の日本列島付近 <a href="#">(p.166)</a> ●日本のおもな発電所 <a href="#">(p.166)</a>	●国立公園とジオパーク <a href="#">(p.156)</a> ●日本の地震と火山の分布 <a href="#">(p.159-160)</a> ●日本の気象災害 <a href="#">(p.161-162)</a> ●南海トラフ沿いで発生した過去の巨大地震 <a href="#">(p.159)</a> ●東日本大震災の被害 <a href="#">(p.159)</a> ●自然災害に対する備え <a href="#">(p.160)</a> ●地形図から読み取る浸水被害 <a href="#">(p.162)</a> ●ハザードマップ(洪水) <a href="#">(p.162)</a> ●日本の公害 <a href="#">(p.168)</a>	●尖閣諸島・竹島・知床半島から見た国後島(写真と解説、 <a href="#">p.81-83</a> ) ●日本の世界文化遺産と史跡 <a href="#">(p.173)</a> ●時代とともに正確になる日本地図 <a href="#">(p.173)</a> ●島の国名と国境 <a href="#">(p.196)</a> ●都道府県 <a href="#">(p.196)</a> ●日本の領土とそのまわりの国々 <a href="#">(p.197-198)</a> ●領土・領海・領空の範囲(模式図) <a href="#">(p.197)</a> ●日本の東西南北 <a href="#">(p.197)</a>